

外国人と日本人とが、ともに豊かに生きる地域社会を!

ハロー フレンズ



ふじみの国際交流センター
Fujimino International Cultural Exchange Center

2021年9月号(年3回発行)第157号

「FICECがリニューアルしました」

25周年を迎えたふじみの国際交流センターに、日本テレビさんから「全面無料大改造」と驚くようなビックプレゼントを頂きました。

毎週月曜19時から放送されている「有吉ゼミ」という番組内の「ヒロミ&ジェシーの八王子リホーム」の企画です。数カ所の候補地の中から、ふじみの国際交流センターに白羽の矢が当たり、「夢を持つ外国人のために、築50年の日本語教室を大改造」となった訳です。

話が持ち込まれたのが6月中旬、半月後に30余人のスタッフが来て下さって引っ越し。仮事業所として、向かいの新築の学習センターまで借りてくれている手回しの良さ。翌日には、壁から床から天井まで、ヒロミさんがバリバリはがしての大改造工事が始まりました。あれよあれよといった2ヶ月でした。

引き渡しの日まで立ち入り禁止だったので、どんな風にリニューアルされるのか想像を巡らす日々でしたが、ヒロミさんの飛び抜けた想像力と、斬新なアイデア、抜群の技術で、想像以上の夢のある国際交流の拠点にリニューアルされました。本当に夢のようです。

「外国人と日本人が交流できる拠点が各市町村に1カ所は必要」と提唱して来た私たちですが、FICECが名実ともに全国の交流拠点の手本になるように、ますます頑張らねばと意を新たにしました。

ヒロミさんをリーダーに猛暑の中で奮闘して下さった大勢の方達にお聞きしたところ、「皆さんに喜んでいただけることが私たちの番組制作目的の全てです」と言ってくれました。

皆で大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



総会のご案内

埼玉県指定・認定特定非営利活動法人ふじみの国際交流センター

○2020年度(2020年10月~2021年9月)総会

*2021年11月14日(日) 場所/ふじみの国際交流センター



詳細は後日、ホームページ等でお知らせいたします。
会員のみなさまには改めて郵送にてご案内いたします。
なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、紙上総会となる場合があります。

生中継でのお披露目を終えて

橋本 翔輝(株式会社えすと)

私は月曜19時放送の「有吉ゼミ」という番組を担当しているテレビ番組制作会社の社員です。実は番組は日本テレビだけが制作をしているわけではなく、私たちのような制作会社が企画～ロケ、編集を行い、日本テレビのチェックを受けて納めています。いわゆる発注元一下請けの関係です。

いきなり番組制作の構造の話をしてしまいましたが、日テレに対する恨みを綴りたい訳ではありません。下請けである自分の立場を僻んでいる訳でもありません。むしろ逆で、今の仕事に誇りを持っていることを伝えたくて書きました。机で映像を編集しているだけでは感じられないことはたくさんあります。現場でしか出会えない人がたくさんいます。皆さんのような人たちと出会う度に前線で働く喜びを感じます。

思い起こせば2ヶ月前、ここはどんな施設でどんな人たちがいるのか取材すべくここを訪ねました。急なお願いにスタッフの皆さんは戸惑いつつも対応してくれたことを覚えています。センターを利用するたくさんの外国の方がいることも、ここがなくてはならない場所であることも肌で感

じ、より一層今回の仕事に身が入りました。ヒロミさんもそれを感じて四六時中皆さんのこと、リフォームのことを考えていました。

また、より良い番組を作るために皆さんにたくさんのお話を伺いました。放送で使われた石井さんをはじめ、ラフルくん、タオさん、ハーさん、イルファさんやブレイズさん。残念ながらVTRに入れることができなかったジュリエッタさんやククさんなども・・・皆さんありがとうございました。放送することは叶わなくても皆さんの声は確かにヒロミさんに届いています。

この回を見て、少しでも多くの日本人が外国の方に優しくしてみようかなと考えてもらえたらいいなと思っています。少しでも多くの外国人が日本人を頼りにしてくれればいいなと思います。皆さんのような想いで活動する団体が1つでも多くなればいいなと思います。

工事の間、臨時教室への急な引越しで不便をかけてしまってすみません。新しくなったFICECでより交流を深めていただければ私たちも報われます。



「24時間テレビ」の放送終了後にヒロミさんと。ありがとうございました！

看護師を目指して

史 佳夢

私は、13歳の時、日本に来ました。故郷は中国です。日本に着いたのは、夏休みでした。当たり前ですが、友達が1人もいませんでした。9月になって入った中学校の同じクラスにフィリピンから来た子がいました。すぐ、友達になりました。お互いに言葉がわからなかったのですが、日本人のクラスメートに親切な人がいました。彼女はフィリピンから来た子と中国から来た私に身振り手振りで話してくれて、やさしい日本語も教えてくれました。

2学期初めに、テストがあり、全然できませんでした。0点をとりましたが先生が優しく「大丈夫よ、大丈夫よ。」と言ってくれました。英語は、それでも30点取りました。

子どもクラブのことは、市役所の人が教えてくれました。最初の日、父母と一緒に行きました。日本語の「あいうえお」から教えてもらいました。でも、知らない人ばかりで、内心不安でいっぱいでした。それでもそのうち、すぐに慣れて、楽しくなりました。

高校に入ったころは、日本語もだいぶわかるようになりました。友だちもたくさん出来て、毎日楽しい学校生活を送っていました。困ったこともないので子どもクラブにはあまり行かなくなりました。

高3になったとき、私は自分の進路についていろいろ考えました。父は、私に看護師になってほしいと言いました。看護師は、仕事として安定していると思ったからです。私は中国に帰りたい気持ちもありましたが、いつ帰れるかはわかりません。もし、看護師をして、看護師としてのキャリアやスキルを身につければ、中国に帰ったとしても働けます。それに私は、小学校の時と、日本に来たばかりのころ、やさしくて、しっかりした看護師さんに出会っています。看護師になるのもいいなと思いました。

でもそのためにはどうしたらいいのか、どんな学校に行けばいいのかわかりませんでした。それで私は、子どもクラブの先生たちに相談しました。先生たちが一生懸命考えてくれたり調べてくれたりしました。それで、川越医師看護専門学校の説明会に行き、受験をすることにしました。高校の先生には、絶対無理だよ、と言われましたが受けることにしました。



子どもクラブの先生たちと作文の練習を何回もして、面接の練習もしてもらいました。一般常識の問題は、本を買って自分で勉強しました。そして合格しました。

みんな、すごい！と言って喜んでくれました。

今は、人体の仕組みや働きなど、基礎的なことを学んでいます。毎日テストで大変です。私には日本語の壁があるので尚更大変です。でもいくつかよいことがあります。それは、私は、漢字が得意なことです。これだけは有利です。それから私は性格が明るいことです。看護師としてそれはとても大事なことだといろいろな人から言われています。最後に私は健康で体力があります。これも看護師としたとても大事なことだと思います。

これから、実習や、2年後の国家試験などで、大変なことや困ったことが必ず起きると思います。そんな時、子どもクラブには、いつでも相談できると思っています。私にとって子どもクラブは心強い場所です。



スタッフ紹介

相談者の身になって

進 洸子

7年ほど前から子どもクラブで子どもたちと勉強させてもらっています。子どもと一緒に過ごせる時間は、とてもうれしい時間になっています。このような場に誘っていただいたり、受け入れていただいたりして本当に幸せです。

そして、なんと今年の3月からはFICECの一員として参加させていただいています。

でも、本当のところ、正直、全く、自信がありません。スタッフの皆さんは、どの方もみな有能で、きらきら輝いていて信念も感じられ、まぶしくて仕方ありません。それに対して私は、何もかも中途半端で、どう役に立てるか自信が持てず不安だらけです。しかも私は、先月、なんと、というか、ついに、というか後期高齢者になりました。歳、そんなの関係ない！

と、自分では思いますが、世間ではそうとは限りません。

でもスタッフの皆さんは、みな、やさしくて親切なので、つい、いそいそとセンターに足が向いてしまいます。

それから、スタッフの方に、不安な気持ちを伝えたとき、「相談に来る外国人の身になって考えればいいのよ。」と、言われました。その言葉が今の私をバックアップしてくれています。

こんな私を受け入れてくださるFICECは、なんて懐が深いんだろうと恐れ入りながらも、心地よさも感じつつ、頑張ろうと思っています。まずは電話に出たとき、「ふじみの国際交流センターです」の長い16音をかまさないで言えるように頑張ります。



第4回

韓国の手作りおやつ

安さんの「ヤッパブ(菓飯)」 약밥

三国時代の歴史本「三國遺事」によると488年、カラスのお陰で助かった新羅の炤知王がカラスをたたえるため、カラスの色に似せて作った日本のおはぎに近い餅です。ナツメグ、黒糖、ナッツ、ドライフルーツがたっぷり入って美味しく健康にもいいです。ここでは日本で入る食材で、炊飯器で簡単に作る方法をお教えします。

○材料 …もち米4cup、ごま油大さじ2

A: 黒糖1.5cup、水2.5 cup、醤油大さじ2、

オリゴ糖大さじ1、シナモンパウダー小さじ1

B: ドライフルーツ&ナッツミックス1 cup、

甘栗10個、ナツメグ(デーツ)100g

※1材料Bは好みに合わせて入れてください。ナツメグは別名デーツといひます。お菓子材料専門店やドライフルーツ売り場にあります。

○作り方 1. もち米は6時間水に浸します。

2. Aをよく混ぜて、すべての材料を炊飯に入れて混ぜます。



3. おこわコースか普通のご飯炊きコースで炊きます。

4. 炊きあがったら冷ました後、食べやすいサイズでおはぎのように握ります。

※余ったらラップで個別包装して冷凍して保管できます。



Only English Café

オンリー イングリッシュ カフェ



〈日本語は使わず、英語だけの交流会〉

小人数グループでフリートーキングします。
 コロナ感染対策に充分気を付けます。
 人数制限がありますので、早めにお申し込みください。

- *と き 9/18(土) 午後2:00-4:00
- *ところ ふじみの国際交流センター
- *参加費 お茶代 200円



※このイベントは感染拡大の理由により、延期になりました。

見送りの3振より空振りの3振 パートⅡ

石井ナナエ

○月○日

若い人たちより先にコロナワクチンを接種したことに申し訳なさを感じながらも、心配がドドッと消えた。もう大丈夫。びくびくしなくてすむ。「早く申し込みをした方が安心よ」と接種を躊躇している仲間を説得している自分。数日前まではワクチンを怖がっていたのに。「こんな時期にオリンピックを開くなんて無謀」と思っていたのに、生まれれば毎日、テレビ観戦している私。自分の意志の弱さにあきれられる。

○月○日

昨年12月に文化庁長官表彰を受けた。それを喜んでくれたふじみ野市の職員のNさんが『なんかお祝いでいいかないか』と県会議員のWさんに頼んで下さった。Wさんは『地域で頑張っている人たちがいる。是非取材に行つて欲しい』と知り合いの毎日新聞記者

を紹介してくれた。その記事がテレビ番組制作会社のスタッフの目にとまり、全額日本テレビ負担で大改修をして下さり、24時間テレビで放映されることになった。

Nさんは25年以上前からの知り合い、ずっと応援して下さっている方。WさんもFICECに深い関心を持って来ていた。この、人から人へ伝えられたご縁のお陰様で、皆を幸せにさせていただき、設立25周年を想像以上の素晴らしい年として迎えることが出来た。

今回関わって下さった全ての方々、FICECの理事・スタッフ、ボランティアの皆さん、会員さん、マンスリーサポーターの皆様、寄付で支えて下さるの方々、食料や生活用品を届けて下さる人々。FICECを始めて尚のこと、良い縁に恵まれている事を感謝しない日はない。本当にありがとうございます。幸せです。

英語教室シールズ株式会社 シールズ埼玉

代表 **レイチェル コサル ソブレカレイ**さん
スタッフ **竹田 アイザ**さん

6月にふじみ野市上福岡でオープンした英語教室「シールズ」は、東京・西早稲田に本部・本校があるほか、国内外に数ヶ所の教室があり、埼玉では初めての開校です。シールズには英語を教える他に、フィリピン人に英語指導を教える学校としての役割もあります。シールズのレイチェルさんと竹田さんにお話を聞きました。

竹田 私は19年前、17歳の時に来日した日系2世で、家族や親戚も殆ど日本にいます。来てすぐ働き始め、日本語はゼロから独学で覚えました。以前は工場の派遣会社の事務員として働いていましたが、今はシールズで英語の先生になるために勉強しながら就職活動のお手伝い等をしています。次の仕事が無かったら意味ないですから。ここを卒業したらシールズの先生になる他、ALT、ホームティーチャーやオンライン英会話の講師等になれるので、私もシールズのおかげで自分の未来の仕事の幅が広がったと感じています。今埼玉校には私も含め16人の受講生がいます。1年間のディプロマコースの後さらに5ヶ月間のTESOL*コースを受講すると大人にも教えられます。

レイチェル シールズは仙台でフィリピン人宣教師のセザール V. サントヨが始めました。彼は最初フィリピン人の就職の世話をしていましたが、殆どの人(日本人の妻であり、母でもある)は工場か夜の仕事で働くしか仕事がなく、自己肯定感がとても低いことに気づき、英語の先生になる道を与えることで彼女たちの人生を向上させようと考えました。

私は2006年に来日しました。日系3世の夫は日本で働いていて、夫の家族も皆日本にいました。私はフィリピンの大学の教授として12年間会計学を教えながら、(フィリピンでは英語で教育を受けるので、私も授業は英語で教えていました)大きな会社の会計士として働いていました。夫とは長い間離ればなれで暮らしていたので、日本に来る決心が必要でした。アメリカに移住した友人たちは、会計士の職を得ましたが、日本語ができない私は日本では野菜工場で働くしかありませんでした。

後に、私を会計士として企業に推薦してくれる人を見つけようと思い、東京にあるテンブル大学*に入学しました。私の先生は米国に留学経験のある会計士でした。彼を通して都内で英語で働ける会計士の仕事を見つけたので、野菜工場の派遣会社の社長に「辞めます」と言うと、「辞めないでウチで会計の仕事をしてください」と言われ、そこで会計士として6年働きました。去年退職した後、東京・西早稲田の



左：レイチェル先生、右：竹田先生

シールズティーチャーズアカデミーでディプロマコースとTESOLを学び、今年3月に卒業しました。その後シールズに参加し、BOSS*の生徒に会計や簿記の基礎を教えながら、シールズ本部の協力を得て私が管理者となりシールズ埼玉を設立しました。

シールズはモンテッソーリの理念に基づいて子どもたちに英語を教えます。例えば子どもが騒いでいたら、「シーッ！静かにしなさい！」というのではなく、英語で「こっちに来て一緒にゲームをしようね」と言います。子どもに自発的な考えで行動することを促しながら同時に英語も身に付けさせます。また、モンテッソーリの言語プログラムに通じるフォニックスを採用しています。フォニックスとは、言葉を音の最小単位に分解することで文字と発音の関係を学びながら、話す、聞く、読む、書く、のスキルを簡単に楽しく学ぶ学習方法です。以前シールズの卒業生が帰国するネイティブ講師の代わりに授業を受け持った時、1年後元の講師が戻って来たら、子どもは「今の先生じゃなきゃイヤだ」と言って泣いたと言います。私たちは子どもに深い思いやりや愛情も与えながら英語を教えることができるのです。

TESOL*…英語以外の言語を母語とする人々に英語を教える教授法

BOSS*…自分で教室を持つ人のためのサポートシステム

テンブル大学*…米国に本校がある日本校、英語で授業が行われる



募集中

FICECでは、翻訳・通訳・生活相談に関わってくださるボランティアを募集しています。
対象言語は英語・中国語・タガログ語・フランス語などです。お問い合わせ、お申し込みは電話かメールのフォームから連絡してください。よろしくお願ひします。



FICEC HPのメールフォーム



ふじみの国際交流センターのサポーターになってください

マンスリーサポーター募集中!!

在留外国人に多言語での情報提供や、生活相談、日本語学習の場が必要と思う方、在留外国人の孤立を防ぐための活動が必要と考えている方や企業のみならず、またボランティアをしたいけれど時間のない方はマンスリーサポーターとなってください。

一人でも多くの方々の支援をいただき、わたしたちの活動が今後も継続して行けるようになればと、切に願っております。ご理解ご支援をお待ちしています。

マンスリーサポートの流れ

①HPの申込フォーム、電話、FAX、ハガキ等でご連絡ください。

住所 〒356-0004

埼玉県ふじみ野市上福岡 5-4-2 5

電話 049-256-4290
または 049-269-6450
FAX 049-256-4291
ふじみの国際交流センター



マンスリーサポート係

- ②ご連絡いただいた方に、ゆうちょ銀行指定の自動払込申込書(3枚綴り)を送付します。
- ③ゆうちょ番号・寄付金額をご記入の上、押印して、返信用封筒にてご返信ください。
- ④毎月25日にゆうちょ銀行口座から自動引き落としで対応させていただきます。

○スポットサポーター募集

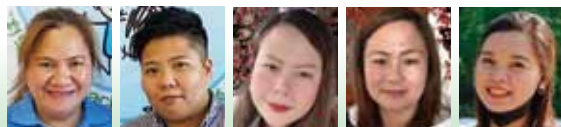
郵便振替口座(口座番号:00110-0-369511、口座名:[特活]ふじみの国際交流センター)
または、現金書留でお願いいたします。

広告

— 3歳から6歳・小・中・高・大人まで —

英語無料体験

月～金:午後3時から5時まで/お一人様1時間、1回まで



レイチェル先生 竹田先生 Yuko先生 Emy先生 Tere先生 場所はココ

キャンペーン実施中!



シールズ モンテッソーリ英語フォニックススクール
〒356-0004 ふじみ野市上福岡 5丁目 6-14 コート・ドゥ・ヴァン101

入会金…10,000円
受講料…週1回 8,800円/月
週2回 13,200円/月

今なら50%OFF!

○モンテッソーリ親子クラス ○小・中・高・大人
3～6歳 1グループ6人まで 1グループ 6人まで
月～土 午後3時から5時まで 月～土 午後3時から8時まで
個人レッスンもあります

お問い合わせ:竹田アイザ ふじみ野地区広報担当者

080-7213-7762
E-mail:seelsfujimino@gmail.com

○お店の広告を出しませんか?詳しくはFICECまでお問い合わせください。

FICECの活動をご支援ください
会員・賛助会員・寄付のご案内

●活動を担う会員…正会員

正会員は、スタッフなどとして活動を担っていただく会員です。この会員は、総会などでの議決権をもちます。

年会費: 個人1口3,000円、団体1口10,000円

●FICECを財政的に支える会員…賛助会員

賛助会員は、FICECを財政的に支えていただく会員です。総会等での議決権はありませんが、FICECのイベントなどのご案内や、機関誌をお送りいたします。

年会費: 個人1口3,000円、団体1口10,000円

会員、賛助会員にはこの機関紙をお送りします

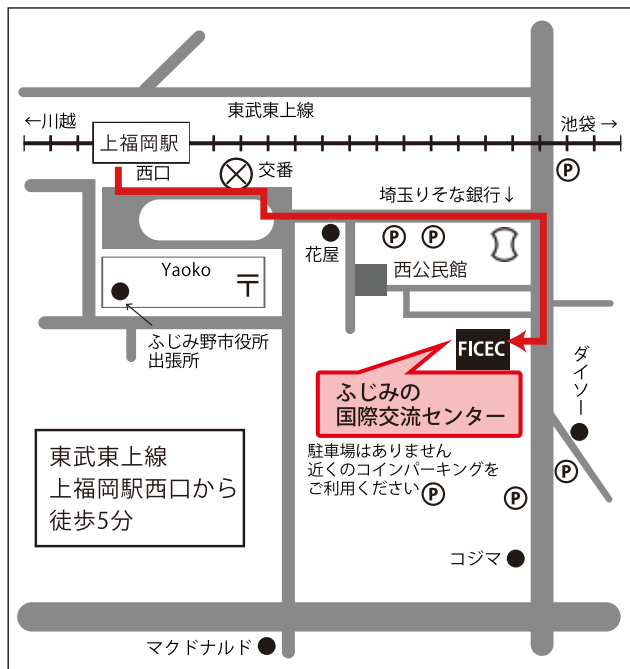
郵便振替口座: 00110-0-369511
 口座名: [特活] ふじみの国際交流センター

外国人生活相談 無料

月曜日～金曜日 10:00～16:00
 電話: 049-269-6450

困っている外国人の方がおられたら
 FICECをご紹介ください。

※コピー代など料金がかかる場合があります



埼玉県指定・認定特定非営利活動法人
ふじみの国際交流センター

〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡5-4-25
 TEL: 049-256-4290 FAX: 049-256-4291
 生活相談専用電話 049-269-6450

ご寄付をいただいた方々
 ご支援ありがとうございます

●2020年8月1日～2021年8月20日(敬称略)

阿久津俊昭、穴沢エミリン、新井順子、新井節、新井洋子、新井良司、荒田光男、安銀柱、石橋勝、石山達也、伊藤愛、伊藤真弓、岩田愛子、上島直美、牛込亜紀子、内部利明、Elizabeth lou、王、尾浦邦彦、大場弥太郎、小熊千寿子、尾崎功、大室昭浩、岡本直久、片倉ミン、katou、加藤由里子、金子佐記子、狩野照乃、川井敏生、神田歩、神田順子、北林ジャネット、木村不二雄、ギャレット三宅万里子、丘亜蘭、樟山直美、久保田正幸、栗嶋三千代、小池眞理子、木場ひろみ、小林暁美、小林和恵、駒形一夫、近藤知代、酒井有香、坂口久身江、佐藤義治、サプコタ、芝山喜巳子、嶋田薫、島田敏郎、島田道子、江科、進洗子、菅沼千代子、杉本佳久、ゾシスザン、高橋真梨子、高橋睦代、武田和子、橘賢、立麻肇子、田中功、田村工務店、チン・テイ・ヴァン、坪田幹男、寺村壁如、戸塚成子、富田恵子、豊枝洋子、内藤忍、仲野谷美恵、中山のり子、西澤、野沢弘子、萩原教生、長谷川正江、半田栄子、久光陽太、深沼マリ、藤巻則幸、星野秋梅、保坂佐紀恵、松井和子、松戸理江、松本好正、村山光代、茂木久美子、森田有美子、矢澤美紀、山下順子、山畑博子、山本健一、吉井ジュリエッタ、(株)吉岡、吉沢悦子、吉野高章

〈マンスリーサポーター〉

石井幸夫、石井ナナエ、遠藤慧子、太田政男、勝沼深、小林久美、権田貴久子、佐藤直志、末吉智子、清家泰子、中嶋恵津子、中田好江、仲野公堅、中山浩子、野田恭三、野辺頼之、藤井みどり、八重樫紀久枝

※埼玉県指定・認定NPO法人ふじみの国際交流センターに寄付をしてくださった方は、税金の優遇を受けることができます。

ふじみの国際交流センターサービス案内		
外国人 ゲスト派遣	国際理解教育	3,000円+交通費+事務費
	外国料理教室	5,000円(材料費別途)
講師派遣	多文化共生講座	20,000円+交通費
	ボランティア講座	(活動運営のためご協力ください)
企画・運営	国際交流・国際理解に関するイベントや研修の企画・運営等	内容・予算に応じて相談
編集・出版	多言語による情報誌・ガイドブック・チラシなどの制作	
翻訳	婚姻関係、ビザ申請、履歴書	A4 2,000円/ページ
	その他文書	A4 3,000円/ページ
通訳	半日5,000円+交通費	
見学・研修(資料代として)		1,000円/人、日

ボランティア活動に、ご参加ください

ふじみの国際交流センターでは、日本語指導をはじめ、生活相談・外国籍市民との交流・手助けをするボランティアを募っています。ぜひ、電話またはホームページから、お気軽にご連絡ください。